

アーバンナイトカーニバル

GⅢ

GIRL'S
KEIRIN

競輪
ナイツ
川崎



8/5 木

6 金

7 土

8 日

川崎スポーツ

レース展望

8月5日から開催される川崎競輪はアーバンナイトカーニバルのG3ナイター。ガールズケイリン3レースを含む12レース制となる。

地元神奈川勢は白戸淳太郎(神奈川74期)、松坂英司(神奈川82期)、齊藤竜也(神奈川73期)、福田知也(神奈川88期)、勝瀬卓也(神奈川84期)、成田健児(神奈川75期)、五十嵐力(神奈川87期)、山田幸司(神奈川78期)といった実績あるベテランが名を連ねている。やや機動型の駒が手薄な感もあるが、当地で好走する印象ある築田一輝(静岡107期)やダッシュ鋭い菊池竣太郎(静岡111期)らの若い

力や、経験豊富な時田英彦(千葉93期)や加賀山淳(千葉94期)らと好連係決めれば南関東インから優勝者を出せる戦力は十分だ。北日本勢は坂本貴史(青森94期)が高い機動力を発揮すれば優勝候補の一角に。同県の嵯峨昇喜郎(青森113期)も復調気配で怖い存在。何でもこなせる櫻井正孝(宮城100期)も流れひとつでチャンス十分。2班の予選クラスから櫻井祐太郎(宮城117期)や藤根俊貴(岩手113期)、あたりが勝ち上れば北日本の戦力は一気にアップしそうだ。関東の軸は吉澤純平(茨城101期)だが、復帰2戦目となる今開催の状態次第では

V候補に。小林泰生(群馬113期)は高い素質を持つ若手。抜群の競走センスを生かして優勝争いに加わってくるか。2班ながらダッシュを生かした走り雨谷一樹(栃木96期)の浮上もあるか。中近ラインは藤井栄二(兵庫99期)―村田雅一(兵庫90期)の兵庫コンビが中心。西日本勢はカマシ、まくり強烈な久米康平(徳島100期)や売り出し中の若手松岡辰泰(熊本117期)がV候補か。

ガールズケイリンは尾方真生(福岡118期)や奥井迪(東京106期)のパワータイプや、安定感抜群な鈴木美教(静岡112期)が優勝候補か。

S級
主力選手



白戸淳太郎 神奈川 74期

地元ホームの大ベテラン。今年で48歳となるが、長年トップクラスで活躍してきた。今年5月の当地F1でもきっちり決勝に駒を進めている。「自分は自力選手のおかげなので。年齢も年齢だから調子にも波はあるし、膝の状態も良くなって」とベテランとなった今も変わらぬ柔らかい物腰の謙虚なコメント。状態の不安も口にしていたが、いざレースになれば気迫の走りを見せていた。かつてのホームバンクで廃止となった花月園では、オールスター決勝に乗った実績もあり、非常に勝負強い選手。グレードレースで穴党ファンを何度も唸らせてきた。高い集中力と経験値を生かして、地元戦を盛り上げてくれるはずだ。

S級
主力選手



小林泰生 群馬 113期

叔父の小林潤二(群馬75期)に師事する関東期待の若手。高校時代から自転車競技で活躍してきた小林は、競輪学校時代に27勝を挙げて在校2位の成績で卒業。ハイレベルな113期のなか好成績を挙げて、デビュー以来注目され続けている。脚力も十分だが、力で押し切るというよりは、流れに応じて走れる器用なイメージ。叔父が競輪選手で身近に競輪があった影響もあるのか、若手のなかでも高いレースセンスを感じる。今年は2月立川F1で優勝しているが、まだまだ物足りない印象。もっと上のステージで活躍しておかしくない素質は十分にあるし、今後の活躍に期待したい。このG3は結果も求めたいところだろう。

S級
主力選手



松岡辰泰 熊本 117期

今シリーズは他地区と比べて戦力が手薄な九州勢だが、その中軸として期待されるのは、この松岡辰泰だろう。高校時代から自転車競技に打ち込み養成所では17勝7位の成績で卒業。昨年にデビューした松岡だが、一か月で難なくチャレンジ戦から2班に特昇を決めると今年1月には9連勝を達成してS級に特進。順調に出世してきている。そして今年5月の名古屋F1でS級初優勝を3連勝の完全Vで飾った。強力なまくりで勝ち星を重ねてきた松岡だが、初V名古屋の準決勝は押さえ先行で長い距離を踏んだ逃げ切りで、逃げて強い事を印象付けた。近年九州地区の若手に勢いがあり、この松岡からも目が離せない。

S級
注目選手



嵯峨昇喜郎 青森 113期

鋭いダッシュから繰り出すカマシとまくりを武器に順調にS1まで駆け上がった嵯峨だったが、昨年から腰の状態が悪く急ブレーキ。昨年は僅か4勝に止まった。腰の状態が悪ければ高い瞬発力が生きないし、練習で強い負荷をかければ再び腰の症状が悪化する悪循環。「我慢の時期」とも語っていた嵯峨だが、ようやく復調の兆しが見えてきた。負け戦とはいえ5月久留米で2勝を挙げ、続く京王閣では逃げの決まり手も付けた。圧巻だったのは6月久留米記念の一次予選。豪快なまくりで11秒2のタイムを叩き出した。この開催のダークホースとして注目しておきたい。

ガールズ
注目選手

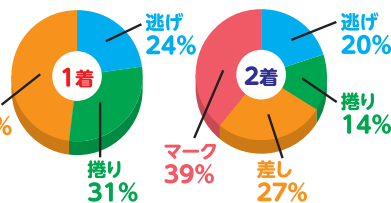


鈴木美教 静岡 112期

過去にガールズグランプリに二度出場するなど、安定した走りでも常にトップクラスに君臨する鈴木。豪快な力勝負というよりは、流れに応じた上手い走りが魅力。今年の序盤は落車の影響からやや精彩を欠いたが現在は各地で1着のラッシュですっかり通常運行に戻っている。5月の当地でも完全優勝を達成。このバンクとの相性も申し分ない。今年の年末GPは鈴木が地元である静岡。必然的に気持ちも入ってくるはず。2018年の静岡GPには滑り込みで出場を決めたが、今年の出場を安心して決めるためにも一戦一戦が大事になるのでこの4日制も確実にモノにしたい。

川崎競輪場バンクガイド

1センターの客席が取り壊され2角からバックへかけて風が吹き込むようになった為、バック追い風の傾向が強くなった。直線が長く、最終4コーナーから直線にかけてイエローライン付近が強襲コースで外を踏める選手が穴を演出する。



俺にまかせろ! 川崎仮面の

開催中
毎日
OA!

YouTube

ニコニコ放送
NICO NICO LIVE



競輪は適度に楽しみましょう。車券の購入は20歳になってから。

【発行】川崎競輪 【監修】川崎サイクル

真夏の夜を彩るスピードバトル!!